# 低床電動運搬車

JS-480-3C

# らくらく号

# 取扱説明書

2018年2月　改訂

SANKO

## まえがき

この度は、弊社らくらく号をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法をよく読んでご使用頂かないと、十分能力を発揮できないばかりか、製品の故障、人身事故につながりますので充分に理解したうえで、正しくご使用ください。

製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社までお問い合わせください。

### 警告　安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

| | |
|---|---|
| 危険 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
| 警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| 注意 | この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

火気厳禁

分解禁止

発火注意

破裂注意

感電注意

## 安全上のお願い

### 火気厳禁です。

**危険**

内部にはバッテリーがあり、水素ガスが発生しますので、タバコの火、たき火、ショート、逆接続等による火気の発生は引火爆発の原因となります。
20m以内は火気厳禁をお守りください。

### 内部バッテリーを改造・分解しないでください。

**危険**

内部のバッテリーを改造・分解しないでください。
引火爆発やバッテリー液が飛散し、失明したり、やけど等をする事があります。

### 内部の構造を改造・分解しないでください。

**危険**

内部の構造を改造したり分解しないでください。
製品の劣化をおこし、故障・爆発の原因となりますので、修理が必要な場合、製造元まで送ってください。

### 内部バッテリーの交換について

**危険**

- 内部バッテリーの交換が必要な場合、絶対に他のバッテリーを使用しないでください。形式・容量が異なると本来の性能が落ちるばかりでなく、破損、爆発の原因となります。
- バッテリーの交換は前項同様、製造元へ返送してください。



## 本機の使用環境にご注意ください。

**危険**

内部バッテリーから水素ガスが発生しますので、次のような環境での使用および、内部バッテリーを充電、または保管したりしないでください。

① 火気のある場所
② 密閉された場所
③ 水や海水のかかる場所
④ 危険物が近くにある場所

### 不良や異常のままでの使用禁止。

**警告**

- 本機に不良や異常が生じた時は速やかに使用を中止してください。
- 安全に使用して頂くために異常と判断される場合は速やかに製造元へ送ってください。

### 異常時のとるべき処置。

**警告**

- 本機を使用中、万一バッテリー液が目に入った時は、直ちに多量の水洗顔した後、失明の原因となりますので速やかに医師の治療を受けてください。
- その他使用中に爆発等で負傷した時は、直ちに医師の処置を受けてください。

### 保管時の取り扱い。

**危険**

- 本機を保管される時は、家庭用電源にて充電しながら保管してください。その場合、内部バッテリーより水素ガスが発生しますので、風通しのよい場所で保管してください。火気や危険物を近づけないようお願いします。（充電をおこたるとバッテリーが自己放電し、本来の能力が低下し、使用が出来なくなります。）
- 更に、温度変化が少なく、乾燥している場所で、有害なガス、液体、粉塵の発生や侵入のない場所に保管してください。

水ぬれの場所、および素足での充電は感電の恐れがありますので絶対にしないでください。

### 長期保管時の取り扱い。

**注意**

- 充電したままで長期間（半年間以上）使用されない時は、1～2ヶ月に一度、本機を動かし放電することをお勧めいたします。

### 本機を使用する時の環境について。

**警告**

- 周囲に危険物、有害ガス、可燃性液体等がないことを確認してください。
- 使用する場合の周囲温度は－15℃～＋50℃です。

### 本機を使用する時は満充電の状態で。

**注意**

本機を使用する場合は内部のバッテリーを満充電にして使用してください。
容量不足のまま使用すると寿命を著しく縮めますので注意してください。又、使用中にバッテリーの容量が少なくなった場合も、無理に使用しないでください。

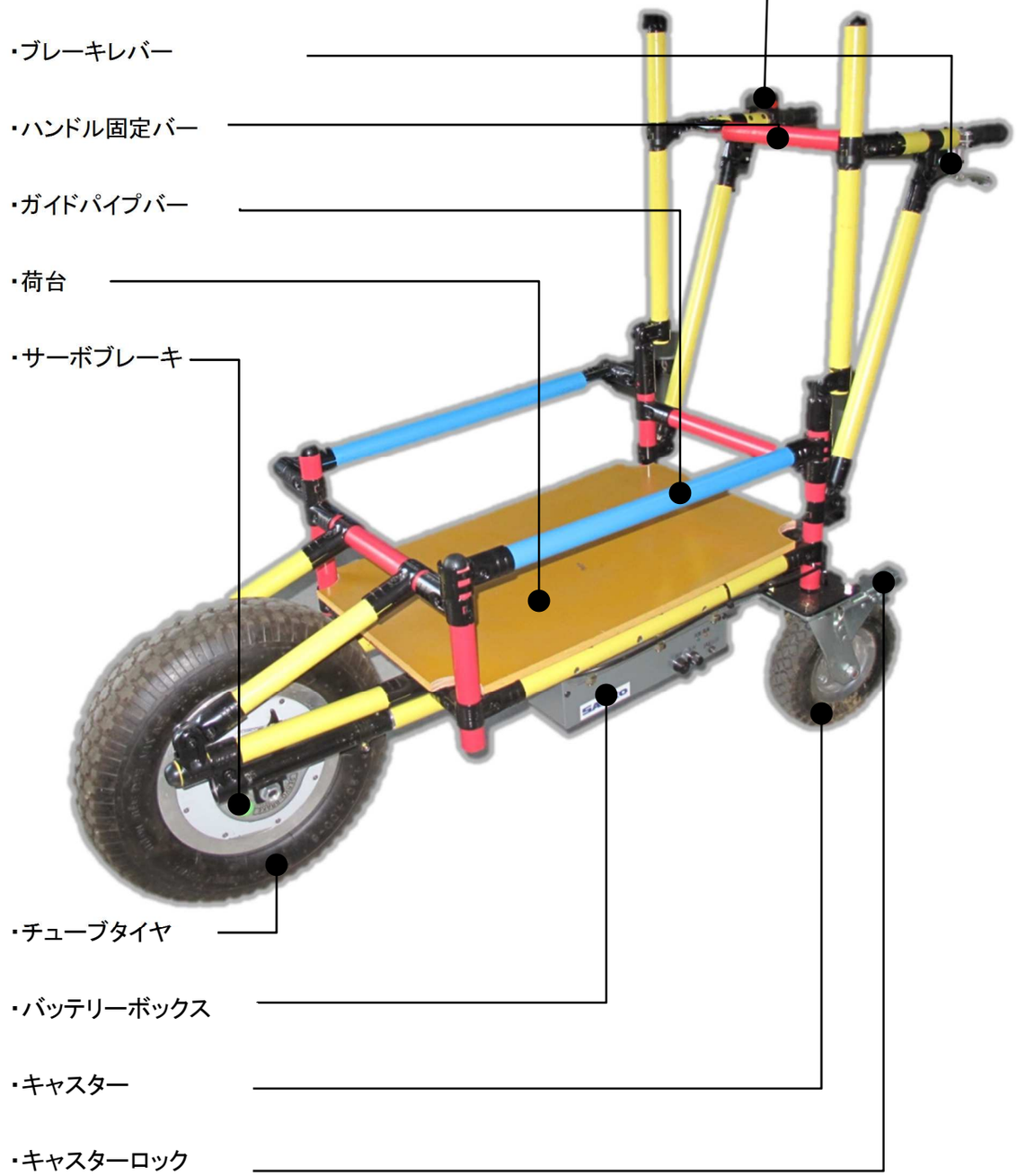
### 本機で作業にするにあたって

**警告**

- 積荷を高く積んだり、最大作業能力以上の荷物は積まないでください。
  機械の破損やバランスが崩れやすくなり思わぬ事故をおこすおそれがあります。
- 積載物は荷台よりはみ出さないようにして下さい。また確実にロープ等で固定してください。
  荷崩れをおこし転倒・転落事故をおこすおそれがあります。
- 坂道では積荷を軽くし安全に走行してください。
- 坂道では荷物の積降はしないでください。本機のバランスが崩れ転倒・転落事故をおこすおそれがあります。
- 荷台に人を乗せたり、荷台に乗って運転したりしないでください。
  転落など思わぬ傷害事故の原因になるおそれがあります。



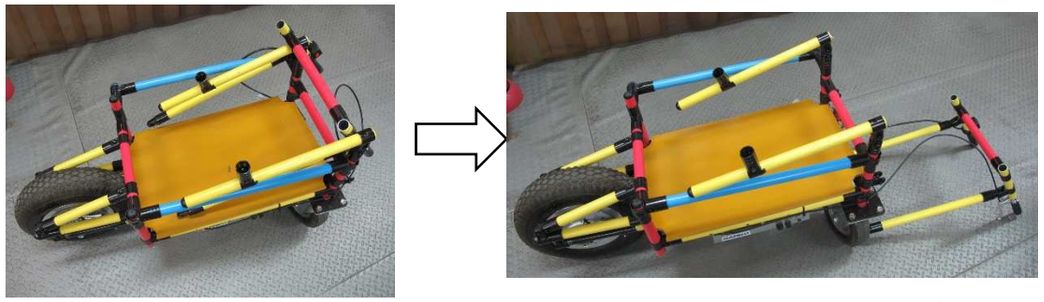
### 各部の名称



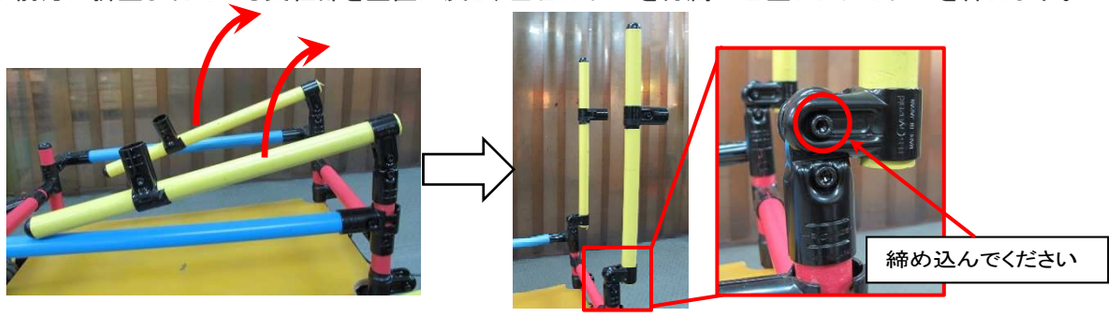
## 組立て方法

開封時、ハンドルが分解された状態になっています。

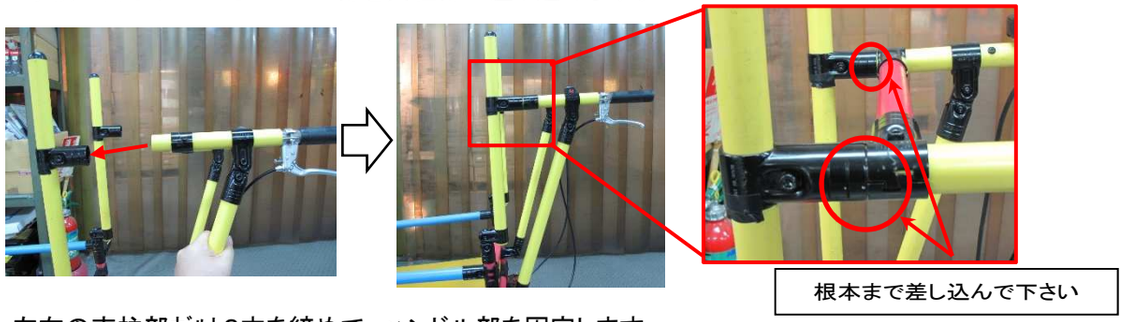
1. 上に乗っているハンドル部を荷台から降ろします。
（ハンドルには配線が付いていますので、引っ張り過ぎで切断しないよう気を付けて下さい）



2. 前方に折畳まれている支柱部を垂直に戻し、左右のﾎﾞﾙﾄを付属のＬ型レンチでﾎﾞﾙﾄを締めます。

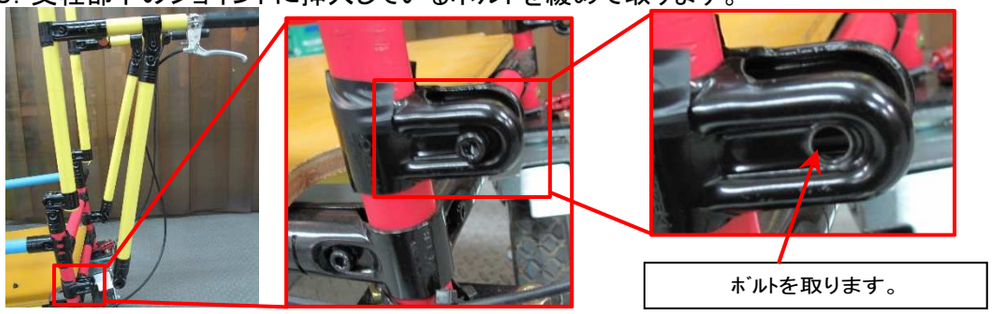



3. 事前に降ろしていたハンドル部を支柱部に差し込みます。

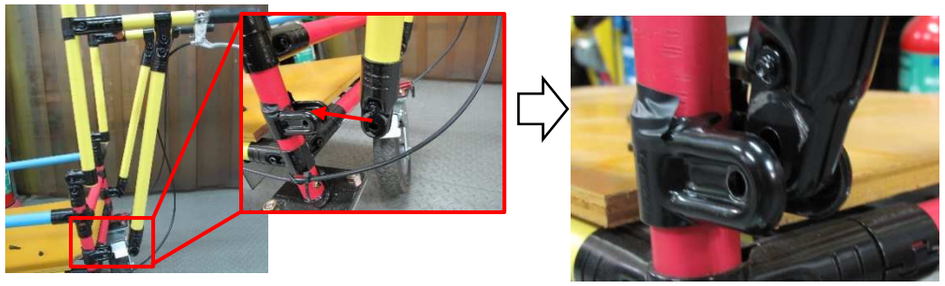



4. 左右の支柱部ﾎﾞﾙﾄ2本を締めて、ハンドル部を固定します。

5. 支柱部下のジョイントに挿入しているボルトを緩めて取ります。



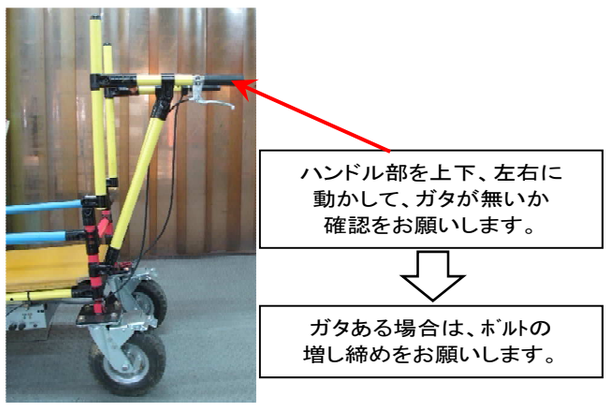

6. ハンドル部の支持部下のジョイントを支柱部下のジョイントに嵌め込みます。



7. 支持部下のジョイント、支柱部下のジョイントの両方の穴を貫通するように5. で取り外したﾎﾞﾙﾄを挿入し、反対側にナットをセットし、締め込みます。
（穴位置が合わない場合は、支柱部下のジョイントの位置を調整して下さい）




8. 上記完了しましたら、取手部の取付け完了です。
ガタ等が無いかをご確認頂き、ある場合は、ﾎﾞﾙﾄの増し締めをお願いします。

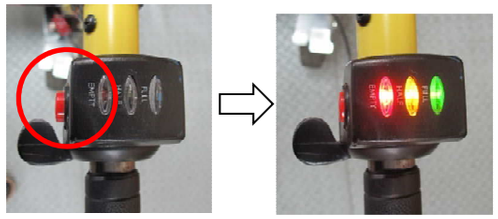



※全てのﾎﾞﾙﾄの締め込みは、１１N･m で締めて下さい。

## 操作方法

・ 運転方法

電源ボタンを押し、電源を ON にする



※ （再度、電源ボタンを押すと、電源 OFF になります。）

前進方向

スロットルスイッチを下方向に押すと動き出します

（スロットルスイッチの押す強さでスピードが変わります。）

止まる時

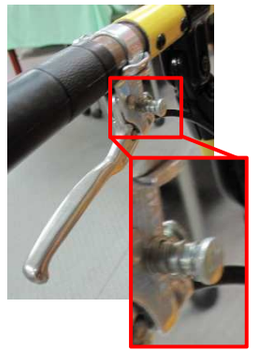
スロットルスイッチを放し、ブレーキレバーを握ります。

ブレーキをロックする

ブレーキレバーを強く握りながらストッパーピンを押します。

ブレーキロックを解除するには、

もう1度ブレーキレバーを強く握ります。

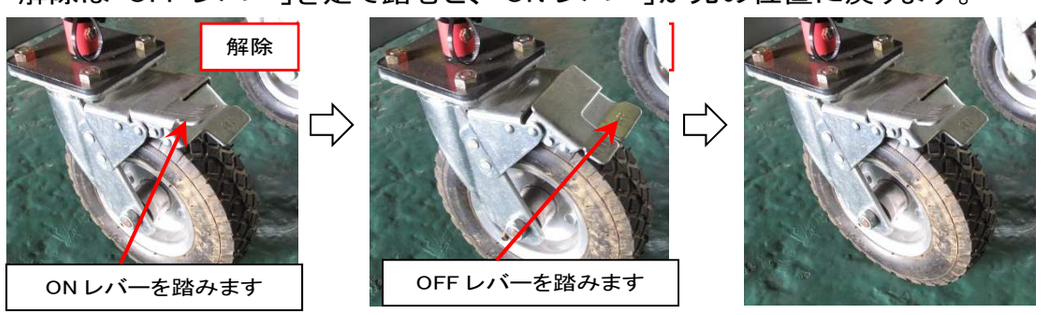


坂道等で停止する時

後輪の車輪前後進及び、回転の動きを止めることが出来ます。

後輪背面の「ON レバー」を足で踏みます。

解除は「OFF レバー」を足て踏むと、「ON レバー」が元の位置に戻ります。






・ サイドバーの開閉方法

荷台からの荷物の積み下ろしを容易にするために、左側のバーが開閉します。

サイドバーを上に上げます。

前方の支柱部からジョイントを外します。

外側に開いてください。

※閉じるときは、上記の逆で閉じることが出来ます。

・ 充電方法（付属の充電アダプタ使用）

充電用ジャックに電源アダプタを差し込んでください。 充電灯（緑）が点灯します。

充電灯が消灯したら満充電です。

本機を使用後は、必ず充電しながら保管して下さい。
また、長期使用しない時も充電したまま保管して下さい。
バッテリーの寿命は約3～4年です。

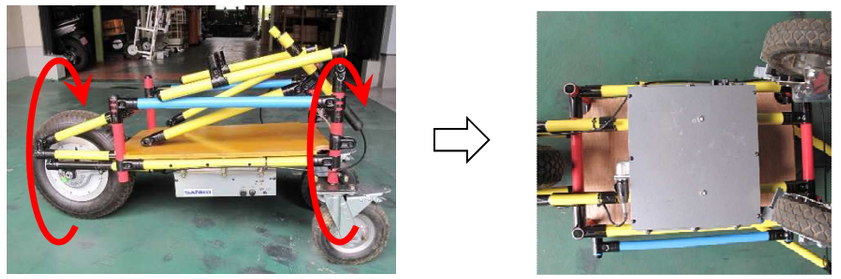


・ バッテリーボックスの外し方

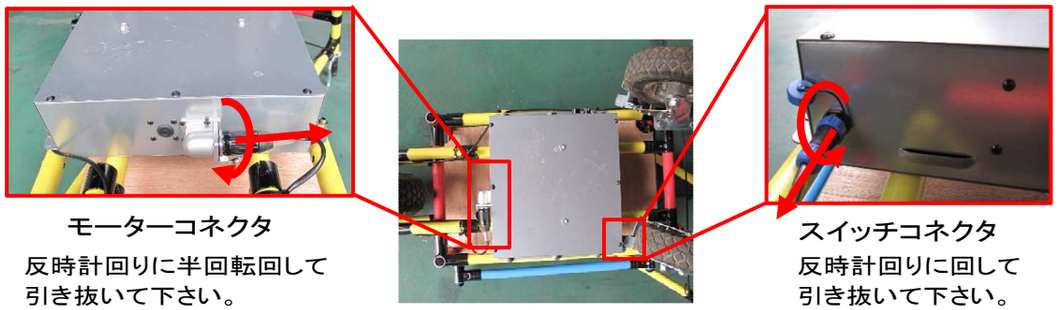
（スパナ（13ミリ）と付属のL型レンチ（M5）を用意して下さい。）

※作業する際は怪我等のない様充分に注意して下さい。

運搬車の取手部分を外し、運搬車を引っ繰り返します。（天地を逆にします）



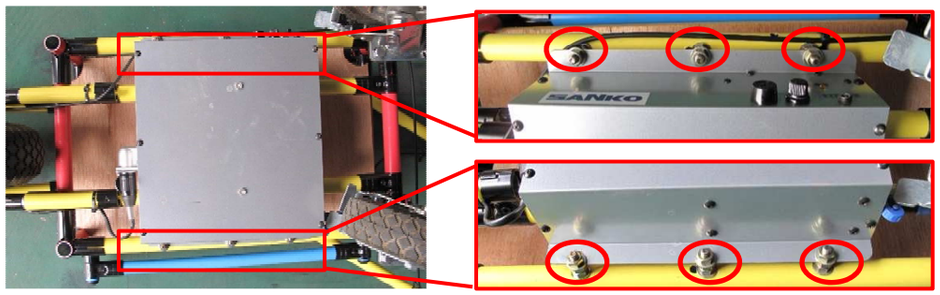
モーターコネクタとスイッチコネクタを外します。



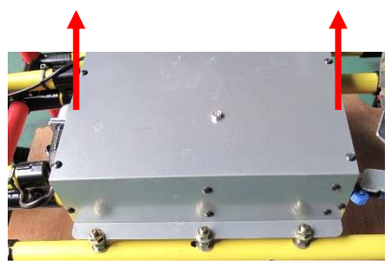
モーターコネクタ
反時計回りに半回転回して
引き抜いて下さい。

スイッチコネクタ
反時計回りに回して
引き抜いて下さい。

左右の取付けナット（6 本）を外します。




ナットを外したら、バッテリーボックスを上に引き上げて外します。



・ 仕様

サイズ　　L:荷台内寸(550～1100)+840×D:荷台内寸(310～800)+60×H:750

| | |
|---|---|
| 最大荷重 | 80kg |
| モーター | インホイールモーター　480W(消費電力)24V |
| バッテリー | 12V　10Ah(EMX10-MS)　×　2個 |
| バッテリーサイズ | (150×87×130H)　×　2個 |
| ブレーキ | サーボブレーキ　ロック機能付き |
| タイヤサイズ | 4．80/400-8　(チューブタイヤ) |
| 過放電保護 | 有り |
| 過電流保護 | 有り |
| 使用可能時間 | 約6時間 |

(使用可能時間は使用条件により短くなる場合があります。)

| | |
|---|---|
| 作動温度範囲 | -15℃～45℃ |
| 充電器 | 電源アダプタ(16V　4A) |

・ 付属部品

| | |
|---|---|
| 充電用電源アダプタ | 1個 |
| ヒューズ　20A・3A | 各1本 |
| L型レンチ | 1本 |



# 保 証 書

| | |
|---|---|
| お客様 | ふりがな<br>ご氏名　様 |
| | ご住所　〒 |
| | TEL |
| 取扱販売店名　住所　電話番号<br>印 | |
| 保証期間 | お買い上げ日<br>年　月　日より　**本体は1年間** ただし、消耗部品は除く |
| 型 名 | |

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合、その原因が製造上あるいは材料の欠陥による場合に限り、製品と本書を
ご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない
場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

下記の場合は保証の対象外となります。

① 保証書がない場合
② 天災、地変、火災、海難、動乱、事故などにより生じた不具合の場合
③ 本書規定用途以外に使用した場合
④ 保管期間中、放電したまま放置、充電したままで長期間充放電しなかった場合
⑤ 本機に改造を加えたり、過大な負荷を増設して使用したために生じた不具合の場合
⑥ 本機を倒したりぶつけたりした事に起因する不具合の場合
⑦ 下記消耗部品の消耗を理由とした不具合の場合
(バッテリー・タイヤ・チューブ・バルブ・ブレーキシュー・ワイヤー等)

三晃精機株式会社
〒635－0034　奈良県大和高田市東三倉堂町 7 番 13 号
TEL　0745－52－0025
FAX　0745－23－2732
URL　http://www.sanko-seiki.co.jp

三晃精機株式会社
〒635－0034　奈良県大和高田市東三倉堂町 7 番 13 号
TEL　0745－52－0025
FAX　0745－23－2732
URL　http://www.sanko-seiki.co.jp